

伊奈学園高校と 平成国際大が連携

平成国際大学（加須市、柏木俊彦学長）は10月29日、県立伊奈学園総合高等学校（伊奈町、榎浦岳人校長）と連携協定を締結した。同大と県立高の連携協定は2例目。今後は、高校生へのスポーツ科学、社会科学、情報科学に関する学びのサポートやインターンシップ実習等での相互協力を強化する。

締結式で柏木学長は「教授陣による専門的な教育や学生が出向く部活動のサポートなどで連携していきたい。本学への学生誘致にもつながればうれしい」と話した。榎浦校長は「教育が多様化する中で、出前授業や部活動での数値測



連携協定書を掲げる柏木俊彦学長（前列右）と県立伊奈学園総合高等学校の榎浦岳人校長（同左）ら＝加須市の平成国際大学

定や分析などで成果を出したい。卒業生もお世話になっており、さまざまな局面で協力したい」と協定書に署名した。同大では、来年4月に情報デザイン学部を新設。法学部、スポーツ健康学部に続く3番目の学部として、情報技術の急速な発展や社会のデジタル化（DX）に対応できる人材を育成するため、今後も高校との連携を強化していくという。